

# チャレンジスティック

**テーマ** 身の周りにある環境について知ろう。

**時間** 60分 **場所** いろいろな種類の自然がたくさんあるところ **人数** 何人でも

**季節** いつでも **用具** 短い文章を書き込むことができる平らな木製のスティック（アイスクャンディーの棒のようなもの）または小さなカード / 筆記用具

## ながれ

先生や指導者の方は事前にスティックを用意しておいてください。子どもたちを2人1組に分けてください。

スティックに書く題材や問題は、子どもたちに身近な環境の中で学んでほしい、観察してほしいこと、ものについてです。採集するときは、同じ班で同じ種類のもの1つしか取らないように伝えてください。取りすぎたりすると、お互い依存しあって生活している生き物に、何がしかの影響を与えてしまうからです。

問題は1つのスティックに一問ずつ書きます。

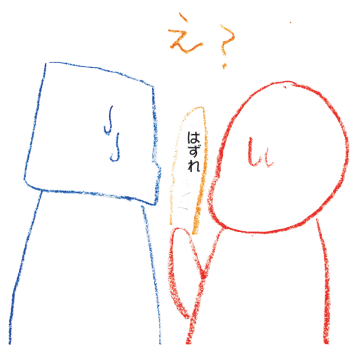
内容は「葉っぱが大きな木を探そう」などの簡単なものや、「太陽光線の角度は何度？」などの難しいものを用意しましょう。

スティックの数は子供たちの人数の2倍、3倍くらいがよいでしょう。

- 1, 2人1組になってチャレンジスティックを受け取って、答えを探しにいこう。
- 2, 答えがわかったら、先生や指導者の方のところへ行き、答えを言ってみよう
- 3, たこ糸を好きな長さに切って2で切った枝に結んでみよう。
- 4, 正解だったら次のスティックを受け取ろう。
- 5, これを2, 3回繰り返そう。

大人の方へ

このアクティビティは、子どもたちをはじめ、参加者に積極的に自分の身近な環境を学んでもらうためのものです。何を学んでほしいか、何を経験してほしいかを事前によく検討してプランをたてることが大切です。



## ポイント

課題を解いているうちでも、もし何か発見したら書きとめて、あとで発表しよう。